

厚生労働科学研究費補助金（障害者政策総合研究事業）
（総括・分担）研究報告書

聴覚障害児に対する人工内耳植込術施行前後の効果的な療育手法の開発等に資する研究

研究分担者 神田幸彦 長崎大学 医歯薬学総合研究科 客員研究員

研究要旨

人工内耳植込み術施行前後の多職種連携による効果的療育に係る好事例・青年～成人の先天性難聴症例に対する人工内耳植込み術に関する新たな知見について

A．研究目的

本研究は事例に関わる傾向をデータ収集して、将来的に我が国の先天性難聴人工内耳症例で青年～成人症例のより良い聴覚回復に繋がられ、先天性難聴医療や人工内耳医療の社会的な啓蒙に結びつけられることを目標。

B．研究方法

好事例集や先天性難聴青年～成人症例の調査依頼文作成や作成例、エクセルデータシートを作成。実態調査の準備を行う。（倫理面への配慮）

研究対象者に対する人権擁護上の配慮のため、共同研究を行う予定の研究協力者の施設において倫理委員会申請などを行い、十分なインフォームドコンセントを行う。

C．研究結果

あらかじめ作成した作成例、およびエクセルのデータベースを作成した。

D．考察

人工内耳の多職種連携による好事例および先天性難聴の青年～成人症例は日本中の医療機関に存在し得ることが想定される。

今後もそれらの症例を日本中で収集しデータベースを元に先天性難聴の療育のガイドライン作成に参考にするとともにわが国における人工内耳の正しい理解について啓蒙を図っていくことも必要であると考察した。

E．結論

人工内耳植込み術施行前後の多職種連携による効果的療育に係る好事例集および青年～成人の先天性難聴症例に対する人工内耳の症例の収集は重要である。

F．健康危険情報

G．研究発表

1、論文発表

・神田幸彦：両側人工内耳の現状と未来。
Otolology Japan. 29(1) 29-34, 2019.

・Maekawa K, Nishio SY, Abe S, Goto SI, Honkura Y, Iwasaki S, Kanda Y, et al. Mutational Spectrum and Clinical Features of Patients with LOXHD1 Variants

Identified in an 8074 Hearing Loss Patient Cohort. Gene (Basel). 23 ; 10 (10) : e735, 2019 Sep

・Ideura M, Nishio SY, Moteki H, Takumi Y, Miyagawa M, Saro T, Kobayashi Y, Ohyama K, Oda K, Matsui T, Ito T, Suzumura H, Nagai K, Izumi S, Nishiyama N, Komori M, Kumakawa K, Takeda H, Kishimoto Y, Iwasaki S, Furutate S, Ishikawa K, Fujioka M, Nakanishi H, Nakayama J, Horie R, Ohta Y, Naito Y, Kakudo M, Sakaguchi H, Kataoka Y, Sugahara K, Hato N, Nakagawa T, Tsuchihashi N, Kanda Y, et al. Comprehensive analysis of syndromic hearing loss patients in Japan. Sci Rep. 19 ; 9 (1) : 11976. doi: 10.1038/s41598-019-47141-4., 2019 Aug

・Iwasa YI, Nishio SY, Sugaya A, Kataoka Y, Kanda Y, et al. OTOF mutation analysis with massively parallel DNA sequencing in 2,265 Japanese sensorineural hearing loss patients. PLoS One. 16;14(5): e0215932. doi: 10.1371/journal.pone.0215932. eCollection, 2019. May

2、学会発表

神田幸彦：人工内耳の装用とその後のリハビリの重要性について～特に音楽療法について。シンポジウム。「音楽療法の可能性～人工内耳装用児への音楽療法～」第19回日本音楽療法学会（大前哲彦会長、大阪市、9月20-22、2019）

H. 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む。)

1. 特許取得
該当なし

2. 実用新案登録
該当なし

3. その他
該当なし